

志津川湾水質分析結果概要

○調査日時 令和5年1月23日

○概要

- 1) 水温：表層で9.8～10.9℃，底層で9.5～10.8℃の範囲にあった。
- 2) 塩分：表層で34.0～34.2，底層で34.0～34.2の範囲にあった。
- 3) 無機栄養塩：各項目は以下の範囲内にあった。

リン酸態リン (PO₄-P) : 12.1～14.2 μg/L

アンモニア態窒素 (NH₄-N) : 3.1～7.6 μg/L

亜硝酸態窒素 (NO₂-N) : 2.6～4.8 μg/L

硝酸態窒素 (NO₃-N) : 41.5～67.5 μg/L

(三態窒素※ 50.0～75.8 μg/L)

※三態窒素とはアンモニア態窒素，亜硝酸態窒素，硝酸態窒素の合計です。



調査点図

※本データは，日本財団助成事業の海洋酸性化適応プロジェクト（特定非営利活動法人里海づくり研究会）の一環として，一般社団法人サスティナビリティセンターが南三陸町自然環境活用センター及び宮城県水産技術総合センター気仙沼水産試験場の協力の下に行っている調査結果の一部を引用しています。

